



国東市に貢献していきたい

へき地医療貢献者表彰伝達式
山村・離島などの医療確保に尽力された医師を称える「へき地医療貢献者表彰」を国東市民病院の奇野浩副院長が受賞し、その表彰伝達式が国東市民病院で行われました。奇野副院長は「病院以外のことでも国東市に貢献していかなければならない。少しでも力になれるように頑張ります」と話しました。

台風第10号の支援活動に

国東市観光協会・イベント収益の一部を寄付
国東市観光協会は、令和6年10月に開催された「くにさき食の祭典T-1 イベント」において、災害支援金の募金箱を設置しました。その際に集まった募金と当日の売り上げの一部の106,240円を国東市社会福祉協議会に寄付しました。寄付金は令和6年台風第10号による支援活動のために充てられます。



芸術の秋にアートに触れる

国東半島に暮らす絵描きたち(1)展
旧国東高等学校双国高でくにさき市アートホール設立準備協議会主催の国東半島に暮らす絵描きたち(1)展が開催されました。「アートの町」国見地域を中心に、美術作品展を通じて市全体の地域活性化と市民の生きがいづくりを進めることが目的で、100点以上の作品を一目見ようと多くの方が来場しました。

大迫力の演技で児童たちを魅了

国東小学校・劇団仲間公演会
児童の感性を高めるとともに、文化的な地域格差の解消を促進することを目的に、国東小学校で劇団仲間による「わすれものの森」の公演会が行われました。主人公の少年の葛藤と成長、夢に向かう希望を描いた物語で、実際に4年生が劇に出演するシーンもあり、児童たちは楽しんで鑑賞していました。



レトロな雰囲気味わう

たぶか軒先市
田深たて町商店街で田深商店街活性化プロジェクト推進委員会主催の「たぶか軒先市」が開催されました。地元食品を用いたグルメやリサイクルグッズを販売する店舗が30店以上並んだほか、今回は昭和の服を令和風にアレンジしたファッションショーなどが行われ、レトロな商店街が多くの来場者でにぎわいました。



働き手不足解消のために話し合い

くにさき地域産業・異業種懇談会・交流会
ホテルベイグランド国東で「くにさき地域産業・異業種懇談会・交流会」が開催され、市内の企業や事業所の経営者、事業管理者26人が参加しました。参加者は働き手不足を解消する方法について話し合いました。今後は提案された意見を基にアンケートを作成し、市内の企業や事業所の意見集約を予定しています。

ありがたいやりがい

第19回大分県地域福祉推進大会における大分県知事表彰報告
国東市社会福祉協議会に勤務するホームヘルパーの井手玉恵さん(国見町竹田津)、一丸タケ子さん(国東町治郎丸)、森重アヤ子さん(国東町北江)が市役所を訪れ、第19回大分県地域福祉推進大会で大分県知事表彰を受賞したことを報告しました。3人は「ありがたいと言ってくれる度にやりがいを感じます」と話していました。



毎月第4金曜日は「おおいた県産魚の日」

食推と食たまラボの交流会
おおいた県産魚の日(毎月第4金曜日)に合わせて、武蔵保健福祉センターで食生活改善推進委員と食たまラボ(食推のたまご)の交流会が行われました。交流会では、講師にJFおおいた・くにさき支店女性部部長の末広さんをお招きし、県産の太刀魚とさわらを使った料理を作って、食べて、この時期旬な魚を堪能しました。

